

薬被連とは？

全国薬害被害者団体連絡協議会



1999.8.24「誓いの碑」除幕
その直後に
京都スモンの会の提唱で
被害者団体が
ひとつにまとまり
薬害根絶を願い
共同の行動を

薬害肝炎原告団
佐藤清子

9つの薬害、11の被害者団体

1. 公益財団法人いしずえ(サリドマイド)*
2. MMR(新3種混合ワクチン)被害児を救援する会*
3. 大阪HIV薬害訴訟原告団*
4. 東京HIV訴訟原告団*
5. スモンの会全国連絡協議会*
6. 京都スモン基金*
7. 薬害ヤコブ病被害者・弁護団全国連絡会議
8. 陣痛促進剤による被害を考える会*
9. 京滋筋短縮症の会→(改称)薬害筋短縮症の会
10. 薬害肝炎原告団
11. イレッサ薬害被害者の会

*1999.10.22結成時
6薬害7団体

今なお、くりかえされる薬害

連絡会議

現在9薬害11団体

“子供たちを被害者にも加害者にもしたくない” → 3つの取り組み

➤8月24日 薬害根絶デー→文科省・厚労省交
涉及び実行委による集会等

➤10月か11月 薬害根絶フォーラム

2015.11.7 第17回薬害根絶フォーラム(大阪)

➤医歯薬看護系大学等への講師派遣

最初の大仕事=PMDAに被害者を

- 2004.4(財)医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構等→(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)へ
- 2003年度に国と10数回の交渉
- 運営評議会に3名の委員
救済業務委員会に2名の委員
審査安全業務委員会に2名の委員

その他、各種検討会等に薬被連関係者が参画

例 肝炎対策推進協議会

薬害を学び再発を防止するための検討委員会

など

2010.4肝炎事件「最終提言」後の 成果と課題



① 2011教材「薬害を学ぼう」

2010.4薬害肝炎事件検証検討委員会
「最終提言」 → 教材・資料館検討会

毎年、全国の100万人超の中
3生に配布されるも授業実践
は今後の課題

② 2013薬事法改正

難航する「第三者監視機関の設置」
再生医療における救済制度は実現

③ 2013～薬害資料の保存と活用のため の調査事業等(証言映像)の進行

お手元の資料にチラシが入っています

速報版 大阪人権博物館企画展示

薬害を語り継ぐ

～サリドマイド・スモン・薬害ヤコブ病～

絵: スモン被害者提供

背景: 1979年スモン被害者の大行動
資料等の写真「薬害スモン全史第1巻」
及び単行本「薬害を学ぼう」より

薬害永久根絶をめざして闘う
被害者の過去と現在を
資料、写真、映像、
被害者の証言で伝える

関連企画として
第17回薬害根絶フォーラム
11月7日(土)13:30～リキティホール

2015年10月17日～12月19日

初の取組みに「注目！」

今後ご支援ください！